

みやぎ生協 福祉活動助成金 助成活動報告書

団体名	亶理町重症心身障がい児者親の会 ベリーの会	
代表者名	佐藤洋子	
住所		
電話番号	0223-34-0322	E-mail
FAX	0223-34-0322	jusinverynokai@wing.ocn.ne.jp

1、助成事業報告

助成を受けた事業名	障がい児者とその家族の交流の場を設け、きょうだい同士の絆や仲間ができるように支援する事業
事業の目的	障がい児者は入退院が多く、地域のイベントにもなかなか参加することの出来ない子供たちです。また、入院により家族旅行などの計画も中止せざる終えません。そのきょうだいは常に我慢を強いられています。また、同じ境遇の家族が交流をきっかけに悩みなどを相談することによって、心穏やかに過ごすことができ、地域の方にも私たち家族の存在を知ってもらうきっかけになると思い企画しました。
事業の具体的内容	保護者の勉強会やリフレッシュの交流の他に親子参加のイベントを開催しました。 保護者向けのイベントとして、亶理町に出来た医療型施設と亶理町新庁舎の見学を行いました。また、亶理町で活動している NPO 法人亶理いちごっこ交流や会食を兼ねた賛助会員との懇親会も開きました。 親子参加のイベントとしては、夏に音楽遊び（歌や楽器を鳴らす）、秋にバーベキュー交流会、冬はクリスマス会（歌や人形劇）をしました。 どのイベントにも初参加の家族が3組いました。

<p>活動の開始から完了までの流れ</p>	<p>毎月不定週に定例会を行い、買い出しや準備物を作成（パネルやランタン）しました。定例会の場所として、亶理町社会福祉協議会や亶理いちごっこ、県南ありのまま舎で行いました。ボランティアは亶理町社会福祉協議会やまるわそして、訪問入浴のスタッフに要請しました。 活動内容としては下記の通り。 5月16日（保護者向け）「県南ありのまま舎」施設見学とNPO法人亶理いちごっこ交流会（15名） 7月20日（親子参加）県南ありのまま舎のみんなのホールを借りて音楽遊び。今回から午前中は準備で午後からイベントを開催（45名） 9月21日（親子参加）グリーンピア岩沼でバーベキュー交流会を開催。きょうだいがいない方も参加OK（48名） 12月14日（親子参加）クリスマス会。初めて中央公民館大ホールで行いました。とても楽しい手遊びと人形劇を見ました。（54名） 1月16日（保護者向け）午前中は定例会で午後より亶理町新庁舎を見学しました。（10名） 2月14日（保護者向け）悩みや日頃の介護疲れを取ってもらおうとランチを兼ねた賛助会員との懇親会を開きました。（10名）</p>
<p>活動の成果と教訓</p>	<p>チラシ配布の枚数を増やし、みやぎ生協亶理店やこども病院、亶理町中央公民館等に設置。チラシを見て問い合わせをしてくれた方が5組いました。内容は「きょうだいはいないがバーベキュー交流会に参加したい」、「締め切りが過ぎたけど参加したい」、また80才代の方から応援メッセージのお手紙やアクリルたわしを頂きました。少しずつですが、イベントや増量したチラシのおかげで私たちの活動を知っていただく機会が増えたのだと思います。参加者は少しずつ増えていますが、学生ボランティアが足りなく、今後の活動として地元亶理高校に足を運び、障がい児者のボランティア研修として依頼する予定です。もっと町外内の方と交流する機会を作りたいと思います。</p>
<p>今後の展望など</p>	<p>各助成金申請をしましたが、来年度は助成金なしでイベントをすることになりました。まずは年会費で出来る規模のイベントを年に1回すること、音楽遊びとバーベキュー交流会は年度交互に行うことにしました。だいぶ縮小になりますが、啓発募金活動やベリーの会便りを配布し、ひとりでも多く障がい児者のことを理解・協力をしていただけるようにしたいと思います。</p>

2、助成金使途報告書

■ 収入の部

確保した資金内容	金額 (円)	備考
福祉活動助成金	260,000	
自己資金	49,500	正会員 3000 円*13 賛助会員 1500 円*7
合計	309,500	

■ 支出の部

費目	内容	予算額 (円)	実支出額
イベント運営費	音楽遊び	60,000	50,080
	バーベキュー交流会	84,000	84,353
	クリスマス会	110,000	120,590
研修費	施設見学・交流会	20,500	19,560
	懇親会	35,000	34,825
合計		309,500	309,408 ✓

*用紙が足りない場合は他の用紙などで補ってください。

3、送付必要書類

- ① 福祉活動助成金 助成活動報告書
1部郵送、データもお送りください。
- ② 領収書のコピー (郵送)
- ③ 成果物 (活動の様子がわかる写真、または事業で作成したものを郵送)

2019年度活動報告



医療型施設が欲しいと活動してから4年、念願だった医療型施設が平成31年3月16日に開所しました。助成金

令和元年5月16日午前中は子どもを連れて、施設見学。まだ入所の方も少ないので広く感じました。施設の間取りは「いちごの里」、「鳥の海」、「四方の風」の3ユニットに分けられています。看護師やスタッフがいないため、令和2年2月現在も医療的ケアの必要な方の通所やショートステイは保護者が付き添わないといけない状況が続いています。



午後には特定非営利活動法人亙理いちごっこの交流会をしました。美味しいランチを食べながら、今後は定例会の場所として貸して頂けることになりました。

令和元年7月20日に県南ありのまま舎(みんなのホール)で開催しました。講師はB.mumps-TAN&ARAKAN²のお二人。ありのまま舎の入所者や一般、会員など総勢43名が笑顔でした。また優しい音色に心が癒された時間でした。



やっと参加できた～

みんながヒマワリのような笑顔でした。



令和元年9月21日きょうだい支援バーベキュー交流会を開催。曇り空だったが、みんなと楽しい時間を過ごしました。



バーベキュー開始
まで間違い探し
ゲームをたくさん



「早くバーベキューして～」と言っているかのように見つめている三人衆。
お肉の他に芋煮やおにぎり・焼きそばもあるよ。
お口直しにはアイスやかき氷があるらしい。
いよいよバーベキューの始まりだ～



食べ終わったら、ビンゴゲームまで「さあ～運動だ～」

さあ～ビンゴゲームを始めますよ～。



はい！チーズ

令和元年12月14日初めて大きな会場を借りて、地域交流会(クリスマス会)を開催しました。任意団体SENDAINPO子育て応援隊ピンポンパン☆の皆さんをお招きし、楽しい音楽と人形劇を見ました。総勢53名の参加があり、帰り際にお菓子の詰合せをプレゼントしました。



令和2年2月14日に賛助会員との懇親会を開きました。日頃の介護疲れを美味しいランチを食べながら労いました。



||| 今月のメイン料理 お写真は、フェイスコースの一例となります。



●カジキマグロのムニエル ケッパーソース●

●国産豚のどり辛中華風煮込み●

